

地震対策は自身対策で!



「南海地震」その時のために「今」備える!

守りたい人をイメージしよう

自分のことだけではなく、家族や友人など大切な人を具体的にイメージすることが行動につながります。

地震の揺れ対策がまず重要

南海地震は揺れたあとに津波が発生します。
まずは津波対策よりも、地震でケガなどしないように揺れ対策を重視しましょう。

全部ではなくひとつから

すべての対策を1度に行うことは、予算的にも時間的にも大変です。
ひとつずつ、出来るところから対策をしていきましょう。

予算を決めて行う我が家の防災対策

1回あたりの予算を決め、定期的に（たとえば半年に1回や1年に1回など）防災対策を行い、毎日の安心を自分で作っていきましょう!

たとえば1回1万円の予算でこれだけできる!

家具の転倒防止

家具3~4台の固定

※寝室・居間などから

ガラスの飛散防止

掃き出し窓約5枚分の飛散防止フィルム

※寝室・居間などから

夜間の避難

ヘルメット&ヘッドライト
くつ用の防災中敷
停電用ルームライト
防災手袋

※1人1セット

※上記内容は目安としてお考えください。金額は商品価格のみの計算で、施工費などは含まれておりません。



「いつかやろう」の「いつか」は来ません。
「そのうちやろう」では「その時」に間に合いません。
大切なのは「今」ひとつずつでも対策を「実行すること」です。